

NHK 再び・・・株式インサイダー取引

NHK に職員が何人いるか知らないが、痴漢やら横領やら、まあありとあらゆる犯罪が摘発される。言ってみれば社会の縮図。掃き溜めみたいなものやな。2008年1月には株のインサイダー取引。この手口が、「記事として放映するまでに20分あまりの時間差があるのを利用して短時間のうちに売買して儲けようとするもの。」いろいろな手を考えるなあ。さらに驚くべきことには、3人が捕まって、共謀したのではなくそれぞれ全く独立して、関係のない地域で同時に発生したということである。倫理とかいう以前の問題ではないか。

いずれあっちこっちから同じ犯罪者がみつかるだろう。

さらには、これを隠蔽しようとしていたという。姑息なことをする。

これについて、橋本会長が責任をとって辞任するという。珍しく潔い辞め方やな、と褒めてやろうとしたら、なんのことはない。任期切れまで3～4日残すだけという・・・舐めとんのんか！ どうも話がうますぎると思った。

で、やっぱり**受信料は払いませんよ**。泥棒集団にカネを出すほどお人好しでもない。法律違反というなら、どうぞ訴えてくれ。ただし、日本中の不払い集団に対してにしてくれ。呼び出される時間がもったいないから。

インサイダー取引で思い出するのがソリブジン。株で得をするのと薬として優秀かどうかは別の次元の話なのに、この程度のこと理解できない役人がいるのである。

役人といえば、日銀の総裁はいつまで居座る気なのだろう。せつかく太田府知事も辞めるときや。(実は立候補を断念させられた。あまりに金に汚かったからである。・・・全部とはいませんが、多くの職員が喜んでいるのは間違いない。) 日銀総裁は村上某のとき、1000万円を出資していたらしいが、その元手も村上側から提供していたのではないか、とたかじんのそこまで言って委員会で言う。あのたかじんが、アンタらそんなことゆうてもええのん?とびびっていた。

株取引は正当にするのは差し支えない。しかし、製薬業界では、効くかどうかとは関係なく、抗がん剤を発売すれば上がる。そうすると、製薬会社の株を仮に小生が持っていたなら、効かないことがバレる前に売り抜ける方法もある。だから、基本的には小生は株をやらない。ふつうの人でも自社株ならともかく、同業者のときには株取引はどうだろうか? また、政治家はどこから情報を仕入れるか知らないが、インサイダー取引がしやすい「職業」ではないだろうか。取り急ぎ・・・

2008.01.21.